



JASDAQ

2020年1月15日

会社名 テクノホライズン・ホールディングス 株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先
役職・氏名 常務取締役 水上 康
電話 052-823-8551

授業をもっとわかりやすくしたい若手の先生のためのお役立ちマガジン 実物投影機活用事例集『Hot Edu Growing Vol.3』発行のお知らせ (当社連結子会社：株式会社エルモ社)

当社の連結子会社である株式会社エルモ社が、2019年8月、11月に1号2号と発刊した、授業をもっとわかりやすくしたい若手の先生のためのお役立ちマガジンとして、学校での定番で便利な実物投影機活用方法を事例集としてまとめたフリーマガジンの最新号「Hot Edu Growing Vol.3」を、教育関連機関向けに2020年1月15日から無料配布することをお知らせいたします。

Hot Edu Growing vol.3



学校教育の ICT 環境整備が進む中、実物投影機（書画カメラ）は、1 教室に 1 台の常設 ICT 機器として幅広く認知され、世界的に普及が進んでいます。

実物投影機のリーディングカンパニーであるエルモ社では 2008 年から、授業をもっとわかりやすくしたい先生のためのお役立ちマガジンとして、実物投影機の活用事例集「Hot Education」シリーズを発行（現在は第三世代として「Hot Edu Up」を発行中）、さらに新シリーズとして「Hot Edu Growing」を発行しています。

「Hot Edu Growing」シリーズは、堀田龍也教授[東北大学大学院 情報科学研究科]と高橋純准教授[東京学芸大学 教育学部]監修の元、佐藤和紀専任講師[常葉大学 教育学部]が中心となり、エルモ社との産学共同研究の成果を掲載した事例集です。

本書は、「若手の先生のお悩み解決！ベテランの先生からの実物投影機活用術アドバイス」として、特に若手の先生に向けて、授業の中での活用ポイントをベテラン先生の立場からの助言を交えて伝える内容となっています。具体的な授業の中での活用場面を、写真を中心にわかりやすく構成しており、お手元に届いてすぐにお役立ていただける事例集です。Vol.1、Vol.2 とリリースし、「若手教員だけではなく全職員の校内研修に使いたい」「実物投影機の活用の幅を広げたい」など全国の教育関係者の方々から多くのお問い合わせをいただいております。

そしてこの度、「Hot Edu Growing」最新号としてVol.3「若手の先生のお悩み解決！ベテランの先生からのアドバイス、子どもが実物投影機を活用するために気をつけていること・工夫していること」を発行いたします。多くの先生方のお手元へ、あるいはICT研修資料として教育委員会などの教育関連機関へ、エルモ社よりお届けいたします。多くの方々よりお申し込みをお待ちしております。

【Vol.3 目次】

○連続コラム

- ・「さあ、実物投影機を使おう！」（東北大学大学院 情報科学研究科 教授 堀田 龍也）
- ・「子どもが実物投影機を活用するための指導法や教室環境の工夫」
（常葉大学 教育学部 専任講師 佐藤 和紀）
- ・「実物投影機の活用で子どもたちの『説明する力』を育てる」
（東京学芸大学 教育学部 准教授 高橋 純）

○若手の先生の授業 Before After

- ・子どもが実物投影機を活用する事例
- ・実物投影機を活用するための教室環境の工夫

○実物投影機を使っている先生に聞きました

- ・実物投影機は主体的・対話的で深い学びと相性がすごくよいです。
- ・実物投影機を使って授業することが染みついています。
- ・子どもたちから「発表したいから実物投影機を使わせて」と声が上がります。

○新任の先生に聞きました

- ・実物投影機を子どもたちは自分で操作します。

【Hot Edu Growing 申込先】

株式会社エルモ社 Hot Edu Growing 専用サイト

URL : <https://hoteduup.jp/growing/index.html>

- *申込専用ページへアクセスし、お問い合わせの目的：『Hot Edu Growingのご希望』を選択してください。
- *商業目的での本冊子ご利用のお申し込みはご遠慮いただいております。

- ELMO ロゴは、株式会社エルモ社の登録商標です。- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

詳細につきましては、添付資料【株式会社エルモ社 プレスリリース：最新号刊行！ 授業をもっとわかりやすくしたい若手の先生のためのお役立ちマガジン『Hot Edu Growing Vol.3』】をご参照ください。

以上

最新号刊行！ 授業をもっとわかりやすくしたい若手の先生のためのお役立ちマガジン

実物投影機活用事例集 『Hot Edu Growing Vol.3』 (ホットエデュ・グローイング)

2020年1月15日より無料配布

テクノホライズングループ(JASDAQ:証券コード6629)の株式会社エルモ社(本社:名古屋市南区塩屋町1-3-4 代表取締役社長:野村拡伸)は、2019年8月、11月に1号2号と発行した、授業をもっとわかりやすくしたい若手の先生のためのお役立ちマガジンとして、学校での定番で便利な実物投影機活用方法を事例集としてまとめたフリーマガジンの最新号「Hot Edu Growing Vol.3」を、教育関連機関向けに2020年1月15日から無料配布いたします。



学校教育のICT環境整備が進む中、実物投影機(書画カメラ)は、1教室に1台の常設ICT機器として幅広く認知され、世界的に普及が進んでいます。

実物投影機のリーディングカンパニーであるエルモ社では2008年から、授業をもっとわかりやすくしたい先生のためのお役立ちマガジンとして、実物投影機の活用事例集「Hot Education」シリーズを発行(現在は第三世代として「Hot Edu Up」を発行中)、さらに新シリーズとして「Hot Edu Growing」を発行しています。

「Hot Edu Growing」シリーズは、堀田龍也教授[東北大学大学院 情報科学研究科]と高橋純准教授[東京学芸大学 教育学部]監修の元、佐藤和紀専任講師[常葉大学 教育学部]が中心となり、エルモ社との産学共同研究の成果を掲載した事例集です。

本書は、「若手の先生のお悩み解決！ベテランの先生からの実物投影機活用術アドバイス」として、特に若手の先生に向けて、授業の中での活用ポイントをベテラン先生の立場からの助言を交えて伝える内容となっています。具体的な授業の中での活用場面を、写真を中心にわかりやすく構成しており、お手元に届いてすぐにお役立ていただける事例集です。Vol.1、Vol.2とリリースし、「若手教員だけではなく全職員の校内研修に使いたい」「実物投影機の活用の幅を広げたい」など全国の教育関係者の方々から多くのお問い合わせをいただいております。

そしてこの度、「Hot Edu Growing」最新号として Vol.3「若手の先生のお悩み解決！ベテランの先生からのアドバイス、子どもが実物投影機を活用するために気をつけていること・工夫していること」を発行いたします。多くの先生方のお手元へ、あるいは ICT 研修資料として教育委員会などの教育関連機関へ、エルモ社よりお届けいたします。多くの方々よりお申し込みをお待ちしております。

【Hot Edu Growing シリーズの概要】

1)ご希望の先生方へ無償で配布*

専用 Web サイトからお申し込みを受け付け、無料でお届けいたします。

2)初めて実物投影機を使う先生にもわかりやすい紙面構成

若手の先生の実物投影機活用例ごとに、ベテランの先生から助言を伝える紙面構成となっており、ベテランの先生の実物投影機活用ノウハウを取得しやすく、写真中心の紙面構成で直観的にわかりやすい内容です。

3)ステップごとの活用例の紹介と解説

最新号となる Vol.3 では子どもたちが実物投影機を活用するための工夫点を中心に掲載しております。

[Vol.3 目次]

○連続コラム

- ・「さあ、実物投影機を使おう！」(東北大学大学院 情報科学研究科 教授 堀田 龍也)
- ・「子どもが実物投影機を活用するための指導法や教室環境の工夫」
(常葉大学 教育学部 専任講師 佐藤 和紀)
- ・「実物投影機の活用で子どもたちの『説明する力』を育てる」
(東京学芸大学 教育学部 准教授 高橋 純)

○若手の先生の授業 Before After

- ・子どもが実物投影機を活用する事例
- ・実物投影機を活用するための教室環境の工夫

○実物投影機を使っている先生に聞きました

- ・実物投影機は主体的・対話的で深い学びと相性がすごくよいです。
- ・実物投影機を使って授業することが染みついています。
- ・子どもたちから「発表したいから実物投影機を使わせて」と声が上がります。

○新任の先生に聞きました

- ・実物投影機を子どもたちは自分で操作します。

4)Hot Edu Growing 申込先

株式会社エルモ社 Hot Edu Growing 専用サイト

URL: <https://hoteduup.jp/growing/index.html>

*申込専用ページへアクセスし、お問い合わせの目的:『Hot Edu Growingのご希望』を選択してください。

*商業目的での本冊子ご利用のお申し込みはご遠慮いただいております。

- ELMO ロゴは、(株)エルモ社の登録商標または商標です。 - その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】 株式会社エルモ社 営業推進部 営業推進課

電話:052-811-4465 FAX:052-811-5142 住所:愛知県名古屋南区塩屋町 1-3-4

e-mail: ict@elmo.co.jp URL: <https://hoteduup.jp/growing/index.html>